

元気確認ウォーキング③馬入ふれあい公園&水辺の楽校へ

日時：2020年8月17日（月） 天候：晴 距離：7km 歩数：1万1000歩

集合：平塚市中央図書館前 9時

コース：中央図書館→馬入緑道→馬入ふれあい公園→馬入土手→馬入河原→馬入のお花畑→水辺の楽校→
湘南銀河大橋手前→東八幡第2公園→八幡公園→平塚市総合公園内日本庭園

参加者：吉野（L） 高橋文 小野里 新谷 河野 野村 福士 市村 阿部

8月17日、「元気確認ウォーキング」の3回目を行いました。1回目、2回目と同様、次のように呼びかけました。総会で確認された基本的方針の「三密（密閉空間、密集場所、密接会話）を避けてのウォーキング」をベースに、集合場所までは公共の交通機関を使わずに徒歩または自転車などで9時に集合、マスク着用、ウォーキング中は大声での会話は自粛。ウォーキング後、近況報告など「元気確認」をして解散、アフターはなし。

参加者は、前回参加者に阿部さんが加わり9人となりました。この日は猛暑日予想、事前に吉野リーダー、河野、市村世話人が相談、十分な熱中症対策をとって実施することにしました。

今回のコースは吉野さんの企画です。平塚市中央図書館から東方向へ進み、馬入緑道から馬入ふれあい公園を経て馬入土手へ、河原を上流へ歩き馬入のお花畑、水辺の楽校、湘南銀河大橋手前で河原を離れて一路西へ歩き平塚市総合公園までのコースです。

9時10分にスタートして、11時45分総合公園へゴールしました。1ヵ月ぶりの笑顔の再会で元気確認、汗をいっぱいかいたウォーキングでした。

（写真は右後方の湘南銀河大橋手前の土手、中央の野村さん、このときもマスクしていますね）



中央図書館 9時10分スタート～馬入緑道入口～東屋で水分補給

集合は平塚市中央図書館、文化公園の一角にあります。緑豊かな公園内には博物館や青少年会館、D52の蒸気機関車も設置されています。河野さんのリードでストレッチ、「身体を反らして～」、みなさん身体柔らかか。福士さん、片足立ちも素晴らしい。吉野リーダーがコース説明、河野さんが「暑いですから水分をこまめにとってください。マスクは距離を取っていただければ適宜外してください」と熱中症予防の周知。

9時10分スタート、一路東へ、照りつける太陽、すぐに汗がふき出てきます。20分ほど歩くと馬入緑道入口、賑やかな蝉の鳴き声が暑さを増します。早速東屋の下で1回目の水分補給です。



馬入緑道（以前は貨物の引き込み線）～住宅街～馬入ふれあい公園

十分に水分補給と休憩をしてスタート、木陰のみちで風も少し通り幾分暑さをしのげます。「この道曲線ですね、何かの跡ですかね」と話したら、小野里さんが「以前は、貨物の引き込み線だった」と教えてくれました。ネットで調べたら「戦後間もない頃まで省線平塚停車場（現JR平塚駅）から馬入の工業団地（日産車体湘南工場など）への貨物線が敷かれていた。火薬廠（後に横浜ゴム平塚製造所）まで伸びていた」と書かれていました。

緑道を出て住宅街を歩き、15分ほどで馬入ふれあい公園へ着きました。ソーシャルディスタンス、背中合わせで2回目の水分補給と休憩。公園は綺麗に整備されていて色とりどりの花が咲いていました。



ふれあい公園～馬入の渡しの石碑～馬入のお花畑～水辺の楽校

10分ほど休憩してスタート、相模川の土手に上がります。上がったところに馬入の渡しの石碑、河原では、地元ベルマーレがサッカーの練習をしていました。小野里さん、高橋さんと「ベルマーレ、今期はまだ1勝で最下位、今期はJ2との入れ替えはないから来期もJ1残留だけど・・・」などとサッカー談議。

河原に下りて少し進むと「馬入のお花畑」、ボランティアの人が維持管理をしています。ピンクやオレンジや黄色の百日草、季節的には少し早いかと思われるコスモス、背丈の低いヒマワリ畑が広がっていました。お花畑を過ぎると水辺の楽校です。シンボルの鉄製の風車の下に10時13分到着です。



水辺の楽校～新谷さん登場～アドベンチャーワールドへ～集合写真

3回目の水分補給と小休憩、さて、ここで新谷さんが合流するはずでしたが現れません。小野里さんが連絡を取りましたら、河原歩きと土手歩きですれ違ってしまい、下流方面へ行ってしまったようです。井戸のところの水たまりに蟹を発見、写真を撮りながら待っていると新谷さんが登場。

吉野さんの案内で、ここから水辺の楽校のアドベンチャーワールドに入ります。上流方向へ、相模川の入り江の脇や竹藪の中を進みます。ようやく明るいところへ出てホッとしました。青空が広がっています。河原から土手へ上がり、湘南銀河大橋をバックに集合写真を撮りました。



新谷さんあっという間の退場～東八幡工場地帯～東八幡第2公園

ここで新谷さん退場です。「疾風のように現れて疾風のように去ってゆく月光仮面は誰でしょう」の歌を思い出しました。疾風ようにはありませんでしたがあっという間に去っていきました。このまま上流へ進めば自宅方向、男の哀愁が漂う後姿をズームでパチリ。

さて土手を下りた8人は、中小の工場地帯が続く東八幡地域を一路西へ進みます。太陽が真上から照りつけて影が短いです。11時5分、東八幡第2公園到着。4回目の水分補給、足の疲れよりも暑さのダメージが体に堪えます、それぞれの休憩スタイルで涼をとります。



東八幡第2公園～八幡地下道～八幡公園～総合公園～日本庭園東屋

最後の休憩はタップリ10分、アスファルトの照り返しが強い道路を進みます。八幡小学校前を通過、129号線の八幡地下道をくぐります。総合公園手前の八幡公園、ここは休憩なしで進みます。11時45分、総合公園内日本庭園へ到着、定番の東屋で元気確認トークです。



この日、日本列島は東・西日本を中心に晴、気温が35℃以上の猛暑日になったところが多く、浜松市中区で41.1℃を観測、2018年7月23日に熊谷市で観測した最高記録に並びました。横浜市でも35.6℃を観測、猛暑日の汗をいっぱいかいた1万1000歩、7kmのウォーキングでした。自宅までの往復も徒歩ですので、私の総歩数は1万8323歩でした。

新型コロナウイルス感染収束せず、次回も元気確認ウォーキングを計画しました。河野さんリーダーで9月14日に湘南平ウォーキングを実施します。

(いちむら記)